

令和4年度 村岡中学校だより 1

令和4年4月8日発行

ふるさとを愛し、自他を大切に、志高く未来を切り拓く生徒の育成

本日、入学式を無事行うことができました。「無事」と書いたのは、やはり、新型コロナがまだまだ収まっていないからです。兵庫県、豊岡健康福祉事務所管内ともに、新規感染者数は横ばいといった状況に感じます。今年度も、引き続き感染対策を徹底しながらの学校運営となります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

<入学式式辞から抜粋>

・・・社会情勢も大きく変化しています。このような社会においては、主体的に判断し、自ら答えを導く思考力・判断力・表現力等を身につけることが重要となります。そこで、新入生の皆さんに、一つ、お話ししようと思います。それは、「挑戦・チャレンジ」です。自分にはできない、無理だとやらなければ、可能性の芽もつぶれてしまいます。やってみることで、できるかもしれないという希望が生まれるものです。そして、それを続けることで実際にできるようになってきます。ただし、挑戦を続けることはそう簡単ではありません。結果が出なければ、苦しくつらいものです。それらを乗り越え、この村岡中学校の3年間でしっかり学べば、激動する社会を生き抜くための基礎となる部分を必ず身に付けることができると信じています。そのために、全職員がしっかりサポートしていきますので、一緒になって頑張りましょう。

全教職員が力を合わせ、村岡中学校の教育活動を推進してまいります。よろしくお願い申し上げます。

【家庭訪問について】

業務改善と働き方改革の流れの中、本校では、昨年度から3学期期末懇談会について原則「希望制」としました。今年度は、家庭訪問について、担任が持ち上がった場合に「希望制」といたします。始業式で担任発表した後、家庭訪問までの期間が短く、希望を取る余裕がありませんので、該当する学年（今年度は3年生）から全員の予定を入れた計画を配布いたします。訪問をご希望されない場合は、その旨を担当へお知らせください。

これらにより、ご家庭との連携が途切れることにならないよう、また、生徒とのふれあいの時間を確保し絆がより強くなるよう、さらに努力を重ねてまいりますので、ご理解をよろしくお願い申し上げます。